



さくほ 議会だより



ジャイアントレンギョウ



白銀のゲレンデから、夢はオリンピックへ

12月定例会のあらまし	2P
平成24年度 補正予算	3P
一般質問（8人が町政を質す）	4P～
総括質疑・一部事務組合 議会報告	8P
陳情・請願	9P
委員会活動から	10P
委員会合同視察	11P
しらかば	12P

平成25年2月14日

第31号

発行：佐久穂町議会
議長 今井 邦三
編集：議会広報編集調査特別委員会
印刷：(有)東城印刷佐久穂工場
〒384-0697
長野県南佐久郡佐久穂町
大字高野町569
TEL 0267-86-2525
FAX 0267-86-4935

平成24年

12月定例会

定例会のあらまし・町の動きなど

師走に入り、日の短さと過ぎる月日の速さに戸惑うような中、12月6日より第6回定例会が、19日までの会期で開かれました。

4日より衆議員総選挙が始まっており、町内の皆さんの関心も国政に向いていたのではないのでしょうか。

町の動きですが、町長より召集あいさつで、八千穂高原スキー場が12月1日にオープンされたこと。千曲病院に常勤医師が平成25年4月から着任の見通しとなったことなどについて報告がありました。スキー場、千曲病院とも経営は大変ですが、明るい展望を期待したいものです。

12月定例会に提案された議案は、衆議員総選挙経費についての専決に対する承認案、八千穂福祉センターと茂来館の利用料変更、町営住宅の管理に関する条例の変更など11件の条例案、補正予算案では一般会計予算の他、5件の特別会計と病院事業会計の補正予算案が提出されました。この他、人権擁護委員の推

薦についての諮問、町の責任による事故への損害賠償に対する専決処分の報告などがありました。

専決処分は、議会における議決を経ずに町長が執行できるものですが、町の責任による事故等について、きちんとした再発防止策が強く望まれます。

統合小中学校整備事業もいよいよ校舎、体育館など本体工事に着工し、平成27年の開校に向け、作業が進んでいきます。

今議会には、防災対策の拡充策として、自家発電機の設定などが国の補助対象となつたことから、この工事が一般会計予算の補正に計上され提案されました。



承認案

一般会計予算の専決の承認

衆議員総選挙が急ぎよ実施となった為、選挙経費について、予算の補正を行ったもの。

条例

八千穂福祉センター条例および生涯学習館条例の改正

利用料の規定について、政治活動、宗教活動の規定を削除するもの。

税条例の改正

所得税における寄附金控除について、長野県の税条例が改正されたことによる、条例の改正を行うもの。

町営住宅管理条例の改正

国の「地域自主性自治一括法」により、住宅の整備基準や、入居者の収入に関する規定などを定めるもの。

補正予算

その他、町の非常勤職員の育児休業についての規定などに関する条例改正、議会において、議員は少なくとも一つの常任委員となることなど、地方自治法の改正による条例の改正案などが提案されました。

一般会計

補正の主な内容は、統合小中学校整備事業費の増額、八千穂高原別荘地の地デシ難視聴対策に関する事業費、鹿駆除経費の増額などです。

病院事業会計

四月から着任となる、常勤医師の住宅改修工事が補正の主な内容です。

請願・陳情

消費増税の中止を求める請願、オスプレイの配備及び低空飛行訓練の中止を求める請願、震災瓦礫処理の受け入れ拒否を求める陳情、元気が出る公園に便所の増設を求める陳情などが提出されました。



12月定例会

12月補正予算

一般会計……………143,121千円増額



12月定例会に提出された補正予算案は、一般会計を主として、介護保険特別会計など、特別会計5件、慎重審議の結果、全議案全員賛成で、可決しました。

● 一般会計 ●

歳入歳出それぞれ、1億4,312万1千円を追加歳入の主な内容は、国庫支出金

1億184万5千円、

基金繰入金

427万8千円、

町債

3,390万円、他です。

歳出は、

教育費の統合小中学校整備

事業費の変更

1,672万8千円増額。

地方債補正は、辺地対策事

業費

2,200万円の増額。

緊急防災・減災事業債

190万円の増額。

それぞれ道路整備費です。

八千穂高原別荘地の難視聴
対策費

5,950万1千円。

● 専決 ●

平成24年12月16日実施の衆議員議員選挙費用として1,152万4千円が、県より委託金が追加され、専決処分として承認されました。

● 特別会計 ●

介護保険会計で、介護給付費国庫負担金他の歳入、また、住宅介護サービス計画事業負担金等の歳出でそれぞれ、計5,371万7千円の増額。

簡易水道事業、5万5千円の増額補正。

国民健康保険は、内容の変更に、増減額はなし。

農業集落排水事業は、一般会計繰入金で補正で、

774万3千円の減額と、なりました。(管路清掃点

検作業等委託料減)

老人保健施設は、補正増

減額はありませんでした。

● 病院事業 ●

公営企業債に、350万円の増額(医療機器購入)歳出には、建設改良費の増額(医師住宅改修費)。

一般質問

町内街灯のLED導入にリース方式が考えられるが？

町長

LED化により削減される電気代でリース費用に充当可能か検当

岡部 勝一



どの様に取り組むか。

町長 リサイクルコスト、町民の負担等を検討したい。

選挙投票について

問 期日前投票の宣誓書を町のホームページに載せて活用できると考えるが。

総務課長 確認していませんが、簡単なことですので、登録し運用したい。

問 各種障害者に対する投票の改善策については。

総務課長 公職選挙法第49条第2項の規定で、郵便投票が利用できます。また自宅投票、代理投票という制度も、利用できます。

問 希少貴金属の回収は、

教育長 通学路検討委員会において、総合的な安全対策をしていきたい。

問 道路標識は、第二次一括法で、条例により設定が可能とあるが。

町長 地域要望は、町と町交通安全協会より、交通規制課へお願いしています。

問 通学路、生活道路に「ゾーン30」や、ハンブ・シケイン等の標識・標示の設置が必要と考えるが。

問 道路照明灯について全国的にLED灯の導入に「リース方式」が、取り入れられているが。

LEDリース化

町長 多額の初期投資をリース方式という、分割払いにし、毎月の電気代を、リース費用に充当しているケースを参考にしたい。



LED灯導入が検討される街灯

「ふるさと納税」制度で町の活性化を

ふるさと応援寄附金として町の振興のために利用しています

町長

小林 守正



問 ふるさと納税制度で、町の活性化や地域振興、観光の発展に結びつけるべきと思うが、町の取り組みは。

町長 ふるさと応援寄附金として、自然環境の保全、高齢者福祉、子育て支援、農業水産業の振興を使い道として、町のホームページに記載して呼びかけています。

問 寄附者獲得に対しての具体的な取り組みは。

住民税務課長 スキー場の利用券、夏場は、観光施設

住民税務課長 寄附をされた皆様は、町内の観光施設を御利用し、町の産業、観光の宣伝をして頂ければ、町の活性化にもなります。

や美術館の入場券を送付すれば、町に来て頂けると考えられます。

寄附者に、町の魅力や特産品の情報発信を

問 佐久穂町の観光大使というイメージで、町の魅力を、都会の人達に情報発信していく考えは。

さくほまち ふうえんせきふじん
佐久穂町ふるさと応援寄附金
(ふるさと納税)

水と緑のうらおい人の営みが奏でる未来のふるさと

長野県南佐久郡 佐久穂町

ふるさとを応援したい、ふるさとに貢献したいという
気持ちを形にする「ふるさと納税制度」が始まりました。

千曲川、八千穂高原、古谷深谷、茂来山など自然豊かな
「ふるさと佐久穂町」を応援してください皆様のお気持ちを
「まちづくり」に活かしていきます。

皆様の温かいお気持ちをお待ちしています。

野菜生産農家の経営安定に町の支援は

町長

無利子による資金調達ができるよう、利子補給をします

浅井正昭



問 今年の野菜生産は、大豊作となり価格低迷が続いた。この窮状に対し町にできることは。

町長 町・JAで利子分を折半負担し、無利子の資金により経営の安定と再生産の支援をします。

問 安値と価格回復のための、産地廃棄による減収に対し価格補てんの支援は。

産業振興課長 JA佐久浅間独自の価格安定事業に、町の補助金109万4千円(23年度)支給しています。今後も継続したいと考えています。

問 生産コストの軽減、販売力の強化、生産品目の検討等、今後の経営安定策は。

産業振興課長 農家や各関係機関と連携し、取り組んでいきます。またブランド化品目にも取り組みます。



廃棄されたハクサイ

自衛消防隊員の整備を

問 町内の自主防災組織はほとんどの地区で組織され、充実しているとのこと。この組織に自衛消防隊を加えて、組織の更なる充実を図っては。

町長 消防団OBで構成された自衛消防隊が機能している地区もあり、自主防災組織の確立に有効と思われるので、組織編成に提案します。

自然エネルギー活用は

町長 地理的条件を生かした自然エネルギー活用を考えています



井出和廣

問 自然エネルギー活用の検討は進んでいるのか。

町長 全国でも有数の晴天率の高さ、豊かな森林資源、そこから生み出される清らかで、かつ豊富な水量という地理的条件を生かした発電が有効と考えています。

総務課長 小水力発電には年間安定した水量が重要なため、冬期間の流量調査のため、調査費を補正予算に計上しました。

学校跡地利用について

問 学校跡地利用についての懇談会、アンケート等の考えは。

町長 学校跡地施設等利用検討委員会からの提言書を踏まえて、必要であれば実施したいと考えています。

各種審議会、検討委員会等の改善について

問 議員の各種審議会、検討委員会等委員への就任はやめるべきと考えるが。

町長 議員の立場は、議会において議決行為によりその意見が反映されるものであり、極力執行機関における委員会、審議会のメンバーからは除い

てきましたが、大事業である小中学校建設については、参画いただきました。

総務課長 原則今後新設や改選される委員会からの構成からは除きます。また、他市町村の委員会等への就任に関する要綱事例なども参考に検討します。



大岳川発電所

「管理職28人、うち女性は0」の新聞報道への対応は

町長 管理職は14人、女性が複数いるのが望ましい

井出清嗣



て、おわびを申し上げます。新聞報道に関わる部署は庶務的なことは総務課が、専門的な回答は担当課が行い、正確な情報が発信できるようにしています。

テニスコートをマレットゴルフ場に

問 千ヶ日向グラウンド隣のテニスコートは、使用されないでマレットゴルフに利用しては。

教育次長

テニスコートの全天候型舗装4面は、現状のまま利用し、土のコート4面は転用を考慮しています。

実施主体は、マレットゴルフクラブ、会員に、町からの造成や資材の提供と、周囲の町有地の利用も考えられています。

デマンド交通の改善を

問 土・日・祭日に文化的な行事が行われることが多い。また、千曲病院の土曜診察に因應するよう、朝昼晩3便の運行と、一日数回乗れる一日券の発行は。

総務課長

平日はデマンドタクシーを、土・日・祭日は町内2社のタクシー利用が望ましいと考えます。

デマンドタクシー運行にあたり、1日約8万円の赤字補てんが必要です。1割サービスの利用回数券を利用して下さい。



乳幼児健診で横の連携強化の取り組みは

町長 発達ステージごとの支援の引き継ぎ体制をとっています

高見澤 春 野



問 発達障害の早期発見のための、横の連携強化の取り組みは。

子ども課長

タテよこマップのマニユアルどおりではありませんが、保育園、学校ごとの連絡会議に必ず保健師が入っています。発達ステージが変わっても、支援が途切れない体制をとっています。

奨学金貸与制度の充実を

問 同時、並行貸付と償還条件の緩和はできないか。

教育長

今後の推移を見ていきますが、当分の間は現状どおりです。向学心に目覚めている子どもたちの夢を掴むことがないように、25年度から年度ごとに、基金の増設をお願いしていきます。

明るい街づくりのために

問 全国発信を更にすすめていく方策として、ブログを始めてはどうか。

総務課長

町のホームページをわかりやすい、明るく楽しいものを目ざして職員一同努力していきます。本年から町の情報のメール配信を始めました。火災、台風、気象、行方不明者、野生鳥獣に限った緊急メール配信です。



子どもたちのすこやかな成長を

公共事業従事者の賃金保障などのため、公契約条例制定を

町長 現時点では条例の制定は考えておりません

岡 部 学



安全対策が求められる空き家

問 公共事業の入札や業務の外部委託に関し、行きすぎた低価格での入札により、仕事に従事する人たちの低賃金労働が問題になっている。

こうした中、公共事業の発注、業務の委託などにおいて民間業者に対し、従事する労働者の最低賃金を義務づける制度公契約条例を制定する考えはないか。

町長 労働者の賃金など勤務条件に関する基準は、労働関係法例により、労働者と使用者が自主的に決定することが原則です。自治体

が事業者には義務づけるものではないと考えます。現時点では条例の制定は考えておりません。

空き家の管理について

問 空き家の窓ガラスが割れて、道路に落ち危険だという声を聞いたが、町は人身事故防止の手だてなどを講じてきたのか。

町長 空き家の安全対策については、長野県全体の問題になっています。町村会より県知事と県建設部長に廃屋対策などについて要望しています。

県の支援策とあわせ検討したいと思えます。

建設課長 危険家屋の改修については、あくまで個人の資産ですので、勝手に立ち入って行うことはできません。

白馬村では、地域が主体となって廃屋の撤去をしたということです。

後世に悔いのない学校整備を目指すべきでは

教育長

工事管理業務委託はACA設計と契約

小林 武



統合小中学校整備事業

完成後のメンテナンス

問 本体工事、電気、設備工事が、一括発注になっており、工事の管理は、設計者のACAですが、町の有識者による委員会をつくり、設計、工事、設備の検証をしながら、学校建設を進めてはどうか。

有識者による委員会を組織することなく、工事施工者、管理者、発注者の町との3者で、よりよい学校建設を進めていきます。

完成後のメンテナンス

問 J Vを組んでいる、3社の中に町内業者が一人入っているが、完成後のメンテナンス等を考えれば、町内業者の人達が工事への参画が少ないと思われるが。

教育長 建築、電気、設備それぞれの有資格者3名が専門で管理を行っており、設計者とは別な者が、工事管理を担当しております。

教育長 3社のJVさんに配慮して頂き、町内業者の



統合小中学校建設工事

総括質疑

問 介護保険給付費の中で居住介護サービス計画費、5,010万2千円と多額な補正計上となっているが、その内容と経緯は。

答 内訳は、23年度以前分第4期分が2,934万2千円、前年度未請求分第5期分が2,076万円です。この補正予算は、県の確認を得たものであり規定に従って計上してあります。

問 青年就農給付金事業が確定し、精算金375万円の減額となっており、受給者が8名とのことだが、その経緯は。

答 1号補正で、新規就農者6名、夫婦3世帯の1,575万円を見込みました。申請者は個人8名であり、1,200万円必要となり、残り375万円は減額いたしました。

問 農地、水保全管理事業に大石区が取り組んだと聞くと、実際はどうか。また農地、水保全管理交付報告書作成支援システム導入の検討は出来ないか。

答 新規に大石区が28.41haで25万2,790円申請しました。農地、水支援システムは利用方法を調査し、各組織に周知いたします。

問 千曲病院会計補正予算資本的収入、地方公営企業債補正350万円は、医療器具購入充当となっているが、建築改良費充当ではないのか。

答 医師住宅改修費への充当です。



一部事務組合 議会報告

佐久広域 連合

平成24年
第3回定例会

- 一、条例案2件
- 二、平成23年度一般会計他決算認定6件
- 三、平成24年度一般会計他補正予算案6件

提出された案件は、全議案原案可決となりました。

南佐久環境 衛生組合

平成24年
第2回定例会

- 一、平成23年度一般会計他決算認定案2件
- 二、報告1件
- 三、平成24年度一般会計他補正予算案2件

提出された案件は、全議案原案可決となりました。

佐久平環境 衛生組合

平成24年
第2回定例会

- 一、条例案1件
- 二、平成23年度決算認定1件
- 三、平成24年度補正予算案1件

★★★★ 請願 ★★★★★

消費増税の中止を
求める請願書

消費税廃止佐久地区
各界連絡会

代表 遠藤 勇

代表 柏木 慶治

紹介議員 高見澤 春野

8%、10%の消費税を引
き上げれば極端な消費不況
をまねき、地域の中小企業
の経営を圧迫し、倒産と失
業を増大させ地域経済に深
刻な影響を及ぼすため、増
税の中止を求める。

賛成多数（採択）

米軍オスプレイ強行
配備及び低空飛行訓練
の即時中止を求める請
願書

佐久穂9条の会

代表 倉澤 弘

代表 木内 たづ子

代表 小椋 桂子

代表 吉田 敬子

代表 須田 良子

紹介議員 高見澤 春野

開発段階から墜落事故を
繰り返している、構造的に
問題を有する欠陥機の強制
配備と低空飛行訓練を即時
中止し、住民の安全確保と
安寧を求める。

賛成多数（採択）

★★★★ 陳情 ★★★★★

佐久穂町における、
震災瓦礫処理について
の陳情

菅原 夏実

福島第一原発事故による
放射能汚染が続く中、被災
地にある震災瓦礫は、高濃
度の放射性物質を含んでい
る。放射性物質を拡散させ
ないため、震災瓦礫の一切
の受け入れ拒否を求める。

賛成者なし（不採択）

安心できる介護保険
制度の実現を求める陳
情書

長野県医療労働組合
連合会 執行委員長

小林 吟子

● 介護現場の実態を
ふまえ、介護報酬
の緊急再改定を行
うこと。
● 国庫負担を拡充し、
介護保険料と、利
用料負担を軽減す
ること。

● 生活援助の時間短縮を見
直し、必要なサービス
を受けられるように改善す
ること。
● 国の責任と財政負担によ
り、介護職員の処遇改善
をすすめること。

全員賛成（採択）

元気の出る公園マレ
ット競技場 開会式閉
会式のテントの増設、
又はテント屋根シート
の取替を求める陳情

佐久町マレットゴルフ同好会

代表 高見澤 昭市

降雨時の競技に支障があ
るため、テントの増設又は
テントシートの取替を求め
る。

全員賛成（採択）



元気の出る公園に使
所の増設を町に求める
陳情

佐久町マレットゴルフ同好会

代表 高見澤 昭市

大勢の競技者、園児が来
園時、便所が混み合い待ち
時間が長くなるため、便所
の増設を近くに求める。

全員賛成（採択）

最低制限価格の設定
に関する陳情書

一般社団法人

長野県建築士事務所協会

代表 池田 修平

公共建築物の設計、工事
監理業務等を入札により発
注する場合には、最低制限
価格を発注予定額の85%程
度に設定することを求める。

賛成少数（不採択）

自治功労者表彰される

自治功労特別表彰

松澤 健一 議員

自治功労表彰

高見澤 春野 議員

友野 辰五郎 議員

菊池 正武 議員



多年、議会
議員として、
地方自治の振
興、発展のた
め、大きな役
割を果たして
いることが高
く評価され、
長野県町村議
会議長会より
表彰されまし
た。
誠におめで
とつございま
す。

委員会活動から

デジタル難聴地域解消にむけ 事業始まる

総務文教委員会

平成24年度 一般会計補正予算

総額1億4,312万1千円の増額補正です。

主なものは、辺地共聴施設整備事業5,950万円余りであり、八千穂高原別荘区内のデジタル難聴、解消事業です。財源は、国庫補助金5,347万円余と加入者負担によるものです。道路維持改良費3,344万円、統合小中学校費891万円等の増額であり、主な財源は、国庫補助金・町債です。その他公施設等整備基金として4,800万円積立てました。

条例改正、制定

●個人県民税の寄付金税額控除が適用されることに伴う一部改正。

●公営住宅法の一部改正が行われたことによる改正。

●地方公務員の育児休業等に関する法律改正に伴う一部改正。

●暴力団員による不当行為の防止等に関する法律の一部改正。

●消防組織法の一部改正。

●スポーツ振興法からスポーツ基本法への法律改正に伴う各称変更。

●社会教育法の法律の一部改正による改正。

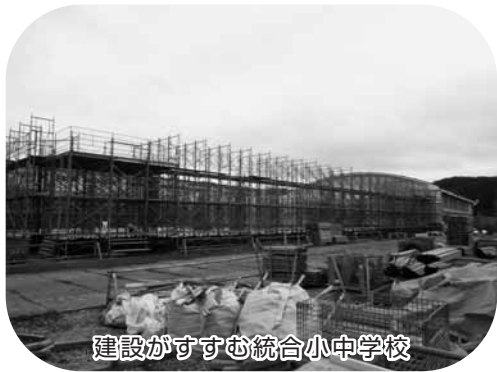
●学習活動以外の規定において、近隣市町

●村の施設利用規定に合わせるための改正。

●図書館法の法律の一部改正による改正。

●自治法の一部を改正する法律の改正。

●東筑摩郡行政事務組合の解散に伴う変更。



建設がすすむ統合小中学校

信頼され、親しまれる病院へ

医師が増えます

経済福祉常任委員会



高野町医師住宅

平成25年4月から、医師一名が新たに増えます。医師不足の悩みが続く中、待望の医師の勤務が決まりました。それに伴う、医師住宅（高野町）の改修工事が行われます。浴室、便所改築、下水接続工事（二棟）472万5千円。エアコン設置工事52万5千円。



統合小中学校基礎工事

委員会合同視察

12月18日(火) 午後1時より

12月18日(火)に、委員会の合同視察が町内4ヶ所で行われました。

統合小中学校

建設が進む統合小中学校の、中学校舎基礎工事を視察しました。

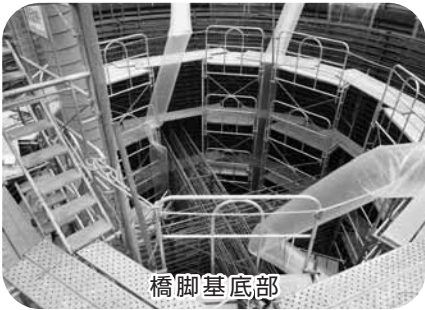
天候に恵まれ、順調に進んでいます。

校庭の照明工事も同時に行い、工程の無駄をなくしているということです。

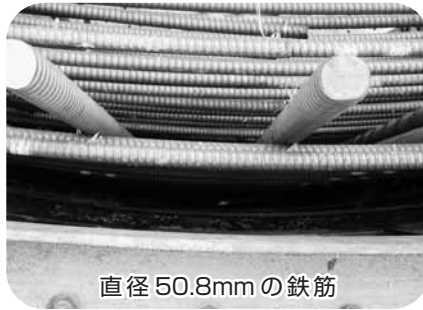
中部横断自動車道

次に、中部横断自動車道の工事現場を視察。仮称「八千穂インターチェンジ」の橋脚部、上野地区の橋脚基礎部には、直径50.8ミリメートルの鉄筋が使用されています。深さは18メートルあります。コンクリートが凍らないよう、温風を送っている作業です。

切土、盛土ありの大変な作業ではありますが、安全第一で、無事故でお願いしたいものです。



橋脚基礎部



直径 50.8mm の鉄筋



八千穂インター直下

議会交流会



村営きのこ工場

イオマス利用イメーシ」によると、スギカラマツの人工林間伐材を木質ペレットに製造し、村内温浴施設やペレット製造過程の乾燥用燃焼炉燃料、きのこ工場ボイラー燃料に利用しています。また「森のぬくもり十国ペレット」を10kg 420円で販売しています。広葉樹(ナラ材等)

上野村議会と交流会

国道299号の上野村に接する十石峠は、冬期通行不可能区間18.7kmを毎年通行化は重点課題で、両町村の連携した粘り強い要望活動が必要です。

10月31日、視察研修を実施しました。

木質ペレット燃料製造工場

林業を活性化し、林業従事者を増やし、定住化を図る「上野村における木質パ

の活用は、木炭センターで木炭や木酢液に加工して土壌改良材、調湿材に利用しています。またオガ粉は、きのこ工場で利用されています。

村営きのこ工場 (しいたけ栽培)

平成23年から2年計画で建設中(一部稼働中)。完成時に村民の雇用50名を予定しています。

南牧村議会と懇談会

南牧村議会と懇談会
県道下仁田佐久線は、余地ダムまでの改良は進みましたが、ダムから南牧村熊倉地域までの間は、未整備で通行止めになっています。この道路の整備により、両町村の産業経済の発展と地域振興及び福祉文化の向上を図ることを目的に、県道下仁田佐久線整備促進期成同盟会が設立されています。

11月19日、今後の要望活動等について懇談会を行いました。



南牧村役場にて

